

第6次総合計画（案）に対するパブリックコメント実施結果

1. 意見募集期間

令和3年12月22日（水）から令和4年1月17日（月）まで

2. 閲覧場所

役場または町ホームページ

3. 提出された意見

直接持参 2件（意見数13件）

番号	ご意見等の概要	町の考え方
1	<p>秋畑地区の住民は、秋畑が限界集落化へ向かっていく現状に危機感を抱いています。このような状況を何とかしたいと考え、秋畑の良さを再認識し良さを生かした方策を提案します。</p> <p>①秋畑地域交流センター・芳ノ元森林公園の2拠点を繋ぎ広げるトレッキングコースの整備 ②地域交流センターを拠点に旧秋畑小学校校庭をキャンプ場・オートキャンプ場の整備 ③雄川を生かした川遊びの場の整備及び枇杷ノ沢地区旧道の活用 ④段々畑（休耕地）を活用した花の栽培 ⑤秋畑ブランドの緑茶・紅茶、コウゾ・ミツマタ、ジビエなどの秋畑の特産を生かした産物の活用 ⑥空き家の活用した休憩所の設置 ⑦杉林を伐採し日照の復活 ⑧安全な道路の整備 ⑨子ども声が聞こえる秋畑になるよう、地域交流センターや学校の校庭・体育館の開放 ⑩秋畑の良さを発信するため、大学生や地域おこし協力隊の活用</p>	<p>町の人口と世帯数の推移では、核家族化の進行により世帯数は増加するものの、少子化などの影響により人口は減少しています。特に秋畑地区の人口に於いては、人口減少が著しいことは町としても認識しています。</p> <p>総合計画は町全体の特徴を生かした計画書の策定を進めていますが、秋畑地区の良さを生かせるよう一部事業を検討・追記します。</p> <p><検討・追記事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧秋畑小については、解体後の活用を検討します。 ・森林資源の有効活用については、地域おこし協力隊を新たに採用し森林振興を推進します。 ・雄川の清流を生かした事業の推進、地形を生かした特産品の活用など、特色を生かした観光の整備の施策を検討していきます。
2	<p>実施計画は第6次総合計画には組み入れないのですか。計画書の中に「毎年見直し、計画の進行管理」とありますが、計画の見直し後の「新旧比較」を公表する予定はありますか。</p> <p>第3編第3章第2項循環型社会の構築の分別収集事業の中に、プラスチック資源循環促進法の施行により「一括回収」を組み入れる。</p> <p>総務課へ提出した「福島東学院駐車場内に公衆トイレの新設」について、実施計画に組み入れていただきたい。</p>	<p>実施計画は計画書の冊子とは別に作成しています。計画期間は3年間で毎年見直し計画の進行管理を行い、その結果については町のホームページに掲載しています。</p> <p>資源ごみの回収方法の見直しの中で検討していきます。</p> <p>総務課からの回答のとおり直ちに設置はできませんが、地域の現状に合わせて実施計画で検討していきます。</p>